

第6回経撓骨動脈脳血管内治療研究会および
第5回経撓骨動脈脳血管内技術研修会のご報告と御礼

経撓骨動脈脳血管内治療研究会会員の皆様におかれましては、益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。この度、2024年3月2日に第5回経撓骨動脈脳血管内治療研究会を開催いたしました。今回は現地参加+オンデマンド配信の形式を採用し、会場のライトキューブ宇都宮には多くの参加者にご参集いただきました。満席の会場は熱気で満ち溢れ、コロナ禍で叶わなかった対面での白熱したディスカッションが繰り広げられました。一般演題では、合計31演題が発表され、導入から発展まで幅広いテーマを学ぶことができました。また、今回は3つの特別企画と2つのランチョンセミナーを準備し、どれも非常に充実した内容となりました。特に、「循環器領域に学ぶ」と題したセッションでは、東大和病院心臓血管センターの加藤隆一先生から貴重なご講演を賜り、TRAの先達からの多くのヒントを得ることができました。また、JSNET理事の先生方にもディスカッションに加わっていただいたTRN研究会・JSNET共同アンケート企画や総合討論では、今後のTRNのあり方について深く議論することができました。オンデマンド配信も多くの方にご視聴いただき、参加登録者は296名（現地147名+オンデマンド149名）に達しました。ご参加いただきました皆様、またご協力いただきました協賛各社、関係者の皆様に深く御礼申し上げます。本会で得られた見識を基に、更に安全にTRNを普及させるべく研究会の活動を推進してまいります。引き続き会員各位のご協力を賜りたくお願い申し上げます。以上、第5回経撓骨動脈脳血管内治療研究会のご報告とさせていただきます。重ねまして、会員各位のご協力を心より感謝申し上げますとともに、皆様の益々のご活躍を祈念いたします。

第6回経撓骨動脈脳血管内治療研究会 会長
聖マリアンナ医科大学脳神経外科 伊藤英道

2025年3月2日（日）に味覚糖UHA館TKP浜松町カンファレンスセンターにおきまして第5回経撓骨動脈脳血管内技術研修会を開催いたしました。16名の先生方に研修いただきました。エコーガイド下の穿刺、前腕・上腕のカテーテルの進め方、大動脈内でのカテーテル操作、RISTおよびOptimoの取り扱い、止血方法のハンズオンを行いました。研修後のアンケートでは高評価をいただきました。今後も、研修を受ける先生方の立場で、継続的に研修内容の改善を行って参ります。研修会にご協力いただいた、メディキット株式会社、ニプロ株式会社、メリットメディカル株式会社、日本メドトロニック株式会社、株式会社東海メディカルプロダクツ、富永興業株式会社、共栄医科器械株式会社に御礼申し上げます。次回の第6回経撓骨動脈脳血管内技術研修会は2025年11月12日（水）にグランキューブ大阪で開催予定としております。

経撓骨動脈脳血管内治療研究会 代表
医療法人健成会小林脳神経外科病院 小山淳一